



新しい年度へ・・・

平成29年度 校長だより 第10号



平成30年3月8日 (木)

雪に耐えて梅花麗し



※2月28日 (水) 第70回卒業証書授与式

厳粛で落ち着いた、感動的な卒業式でした。「皆で・認めて・磨き合う」の学年目標の下で3年間、生徒たちが大きく成長してくれたことを感じました。卒業生たちの誇らしい姿を、在校生たちも目標にしてくれることと思います。これからの進路先は様々ですが、卒業生224名の輝かしい未来に幸あれと祈ります。



※2月11日 (日) 第11回兵庫県高校生英語ディベートコンテスト

対戦中の山崎高校

論題：“We should abolish the Olympics.” (於：神戸市外国語大学)

「オリンピックは廃止すべきである。是か非か。」

優勝校：神戸市立葺合高等学校 準優勝：県立芦屋国際中等教育学校



決勝戦はステージ上で

山崎高校は予選で飾磨高校、関西学院高校と対戦しましたが、惜しくも予選敗退となりました。出場生徒に試合後の感想を聞くと、

「悔しい、準備は充分していたのに、ことばが出なかった。」

「緊張したけど、楽しかった。」「負けたけど、いい経験ができた。これからもっと英語を勉強したい。」 etc.

その気持ちを大切に・・・これからの高校生活に生かして大きく成長して欲しい!



※2月9日 (金) ~ 25日 (日) ピョンチャン 平昌オリンピック



日本人メダリストコメントより・・・**競技力も人間力も超一流**

「金メダルをもらうのは名誉なことですが、どういう人生を生きていくかが大事になると思う。」

「全ての人に感謝したい。」 「みんなでがんばったから取れた金メダル。」

「ダブルゴール・コーチング」 = 「**競技力の向上**」「**人間的な成長**」の両立を目指す

**P** (Positive) **C** (coaching) **A** (Alliance) がコーチングプログラムを提供

**E** (Efforts) **L** (Learning) **M** (Mistakes are OK) ツリーの概念

技術向上のために**努力**をする選手、目先の結果ではなく**学び**を重視する選手、失敗してもすぐ立ち上がり、**簡単にあきらめない**選手を育成することができる。

『アメリカで生まれたこの取組みは創設から20年で75万人の指導者が学ぶ。約3,500の学校やスポーツクラブ、ユースプログラムに導入され、860万人を超えるアスリートの成長に貢献すると共に、全米スポーツコーチの基準となりつつある。』 HPより



3/3 山高街の駅

ちびっ子わくわく広場 (サキランド)

兵庫県立山崎高等学校 野谷 るり子